



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O TOSHINIDE AKIZUKI
 8-3-410 NISHIKURACHO ASHIYA
 HYOGO JAPAN

October, 1999. No.4
 Chartered July 20, 1982

標語 Y'S SLOGANS (1999~2000)

| | |
|--------|---|
| クラブ会長 | 『楽しい奉仕活動、笑ってゆるして』 |
| 国際会長 | "Enthusiasm makes the difference" 『やる気が鍵だ』 |
| アジア会長 | "より良い世界を次世代に一美しい地球を守ろう" 『Build a better world for the next millennium』 |
| 西日本区理事 | "21世紀に向かって新しい創造を" |
| 中西部長 | "ワイズの原点を見つめ、より良きワイズライフを" |

クラブ役員 Executives

| | |
|-----|-------|
| 会長 | 川村 一夫 |
| 副会長 | 栗山 佳三 |
| " | 芳崎 栄治 |
| 書記 | 山田 孝彦 |
| 会計 | 三浦 直之 |
| ネット | 隅田 恵子 |

月間強調テーマ: 『EMC-E』

＝10月の聖句＝

[Biblical Passage of the Month]

父よ、あなたがわたしの内におられ、わたしがあなたの内にいるように、すべての人を一つにしてください。彼らも私たちの内にいるようにしてください。そうすれば、世は、あなたがわたしをお遣わしになったことを、信じるようになります。

(ヨハネによる福音書 17章21節)

＝10月第1例会＝

[October Regular Meeting]

日時: 1999年 10月20日(水) 6.30-8.30p.m.
 場所: ホテルサンガーデン堂島4F

| | |
|----------------|-----------------|
| 司会 | 山田 孝彦君 |
| 1.開会点鐘 | 川村一男会長 |
| 2.ワイズソング | — 同 |
| 3.聖句朗読 | 鈴木 謙介君 |
| 4.ゲスト紹介 | 川村一男会長 |
| 5.日々の糧 | — 同 |
| 6.晩餐 | — 同 |
| 7.イベント | 全員討論会 |
| | テーマ「EMCについて語ろう」 |
| | 司会・進行 畠中EMC委員長 |
| 8.お誕生日祝い | — 同 |
| 9.ニコニコ献金(討論体験) | ドライバー |
| 10.役員会・委員会報告 | 役員・委員長 |
| 11.YMCAニュース | 神田連絡職員 |
| 12.閉会点鐘 | 川村一男会長 |

＝Attention Please!＝

10月はEMCの月です。第1例会では、楽しく実り多いワイズ活動を実践するため、出席者全員による討論会を行います。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。なお、当日は新人会員候補の友人1名以上を同伴してご出席下さい。

＝10月のお誕生日＝

下記の皆さんです。Happy Birthday!
 山村ネット 9日

＝10月の例会当番＝

第1班の皆様です。よろしくお願ひします。
 (山田、鈴木、池永(洋)、中村(茂)、畠中)

【クラブ統計】

| 99年9月 | | 分類 | 第1 | 第2 | BFポイント | ニコニコ献金 |
|--------------------|-------|------|-----|----|---------------|-------------------------|
| 在籍会員 | 24名 | メン | 13名 | 5名 | 9月:切手 111gr. | 9月: 23,000円 |
| 例会出席 | 13名 | メネット | 5名 | 1名 | 現金 1,000円 | (トルコ賞賛基金に拠) |
| 他クラブ出席 | 0名 | コメット | 0名 | 0名 | 累計:切手 989gr. | 累計: 67,750円 |
| 出席率 | 54.0% | ビジター | 3名 | 0名 | 現金 17,918円 | |
| (Attendance Ratio) | | ゲスト | 1名 | 0名 | | (除、X'MAS献金、オークション、記念献金) |
| (メイクアップを純) | | 合計 | 22名 | 6名 | (明細は"BF報告"参照) | |

— 今月の聖句に寄せて —

この聖句は、先日皆様にお配りした西日本区名簿の表紙裏に「国際聖句」として掲げられているものです。これはワイズメンズクラブだけでなく、YMCA運動の原点を示す聖句です。

この個所は、イエス・キリストが十字架につけられる直前、ゲッセマネの園で血の出るような思いで祈られた最後の祈りです。

その中心は「すべての人を一つにしてください」という言葉です。それは国境を越え、民族の隔たりを超えて世界の人々が一致する平和な社会の到来を願っての祈りです。

しかもその一致とは、思想、信条等が一色に塗りつぶされた、個性を無視した一致ではなく、それぞれの違いを認めあう「多様性の一致」(Unity in Variety)です。

これこそ民主主義の原点であり、互いの自由を認めあった上で、なお且つ一致を目指す崇高な理想をあらわしているものです。

(聖句選・コメント：黒田巖之)



(移植コーディネーター、小中節子さんによる卓話)

— 9月第2例会報告 —

[Report of the September Executives' Meeting]

(9月21(火)6.30p.m.)

書記・山田 孝彦

当日の協議・決定事項は次の通りです。

1. 10月例会プログラム：表記プログラムの通り

2. 11月例会プログラム

月間強調テーマ「BF」

内容：切手整理例会（切手の整理をしながら卓話を聞く）

卓話：「中友好青年の船一帰朝報告；畠中君」

3. クラブ運営・委員会関係

① 中西部会（10/20）出席予定者

川村、黒田、坂本夫妻、隅田夫妻、福永、三浦山田。この機会に「中西部会新年会」第1回予告チラシを配布

② 第4回チャリティラン（11/7、浜寺公園）

1チームを登録予定

候補：坂本夫妻、中村メネット・コメント、畠中、三浦、山田、中村

神田君ほか候補者があれば、2チーム登録も可但し昨年の中学生のようにスポンサーになることを求められた場合、出場は1チームとする。

③ YMCA土佐堀館クリスマス（12/11、16～18）

これを当クラブの第1例会と位置つけて、合同プログラムに積極的に参加する。

22日の第2例会をホテルサンガーデンで開催し、役員会をかねた年越し食事会（納会）にする方向で検討。

④ 中西部新年会（2000年1月15日(土)YMCA土佐堀館 9・10F）

詳細は未決定であるが、10月20日の中西部会で第1報のチラシを配布するよう手配。

（実行委員—山田、栗山、藤原）

⑤ 故鈴木美藤メネット記念会

当クラブメネットは26日当日の受付け、案内係をお手伝いする。

これを期に懸案の「美藤さんメモリアルEF」を実行する。

— 9月第1例会報告 —

[Report of the September Regular Meeting]

(9月14日(火)6.30p.m.)

隅田 保

9月第1例会はメネット月、山村メネットの名司会、隅田メネット会長の開会点鐘で始まりまし。ゲストはヴェクセルの高木中西部EMC主査、なかのしまクラブの桑野会長と柏原メン。

初めての「ホテルサンガーデン堂島」はなかなかの雰囲気、料理のサービスの合間に議事は進行。山田君の北海道におけるアジア大会の報告とその様子を伝える写真の回覧でなかのしまクラブの活躍がとても印象的でした。

今月のゲストスピーチはメネット月にふさわしい日本臓器移植ネットワーク近畿ブロックセンターのチーフコーディネーター小中節子さん。臓器移植法が施行されてから1年4ヶ月を経て初めて今年の2月に脳死後提供された臓器移植が始まり、既に4例の臓器移植が行われたこと、ネットワークの組織とコーディネーターの役割などの話がありました。私は臓器を提供希望者がいて提供を待っている人がいる限り、より安全で機能的な移植が実現し、外国へ行かなくても国内で移植が実現することを望む者ですが、小中さん達コーディネーターが活躍できることを祈りたいと思います。

例会はコーヒーを頂きながら神田君のYMCAニュースでトルコ大地震救援募金の成果や、徳島阿南の離島購入が多額の寄付で実現、10月9日献島式への参加要請などを聞いていつもより時間が少々オーバーしましたが無事終了しました。

メネットの皆さんどうも有難うございました。

